ウッドスタート宣言調印式・誕生祝い品贈呈式・
おおぶ木育フォーラム

おおぶ 木育のつどい

流域でつながり、ひろがる木育　長野県王滝村・木曽町と連携した「おおぶ木のおもちゃ美術館（仮称）」の木育推進

参加 無料
要事前申し込み

2027
1/31（日）
14:00～16:20
（開場13:30）

会場
おおぶ文化交流の杜 allobu こもれびホール
〒474-0053 愛知県大府市柊山町6丁目150-1

お申し込み方法
参加申し込みは専用WEBサイトから
https://logoform.jp/form/DAxa/1801873

申込開始 ▶ 2026年11月2日（月）9時～

開催趣旨

大府市のウッドスタート宣言を記念し、次世代につながる木育の新たな一歩を踏み出す特別な一日です。
水源地である長野県王滝村・木曽町と大府市をつなぐ「おおぶ木のおもちゃ美術館（仮称）」。その誕生に込められた思いやストーリーを皆さんと共有しながら、大府市らしい木育の未来を一緒に考えます。ぜひ会場へお越しください。

プログラム

14:00~14:10	▶開会
14:10~14:30	▶ウッドスタート宣言調印式
14:30~14:50	▶誕生祝い品贈呈式
14:50~16:15	▶おおぶ木育フォーラム
16:15~16:20	▶閉会

登壇者

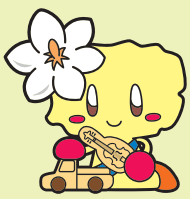
- 岡村 秀人　大府市長
- 多田 千尋　認定NPO法人芸術と遊び創造協会 理事長
- 木村 恭一　木曽町 副町長
- 小野田 祐真　鈴木バイオリン製造株式会社 代表取締役社長
- 清水 くるみ　大府市広報大使／俳優
- 長野 麻子　株式会社モリアゲ 代表
- 髙野 祥代　認定NPO法人芸術と遊び創造協会 ウッドスタート推進部 部長

14:10~14:30 ▶ウッドスタート宣言調印式



大府市が木育を進めていくため、東京おもちゃ美術館（芸術と遊び創造協会）と「ウッドスタート宣言書」を取り交わすセレモニーです。暮らしの中に木のぬくもりや魅力を取り入れ、子育てにも生かしていけるよう、双方が協力して木育の取組を進めていきます。

14:30~14:50 ▶誕生祝い品贈呈式



木曽産材を使った大府市オリジナルの「誕生祝い品」である木のおもちゃをお披露目し、岡村秀人市長が市内のこどもたちに贈呈します。木のぬくもりを感じる特別なおもちゃを、どうぞお楽しみに！

問い合わせ先：大府市企画広報戦略課　TEL：0562-85-3223（平日 9：00 ～ 17：00）
主催｜大府市

14:50~16:15

▶おおぶ 木育フォーラム

「おおぶ木のおもちゃ美術館（仮称）」やウッドスタートの取組を通して、
大府らしい木育のあり方を考えるフォーラムです。木育に関わるさまざまな立場の登壇者が、
それぞれの視点から大府の木育への期待や可能性について意見を交わします。
また、全国のおもちゃ美術館の総合監修を手がけてきた
認定NPO法人芸術と遊び創造協会理事長・多田千尋氏による講演では、
全国各地での木育推進の実践や「おもちゃ美術館」の魅力をご紹介します。
大府のまちに生まれる「木育の拠点」を、一緒に考えてみませんか。

キーノートスピーチ



多田 千尋

認定NPO法人芸術と遊び創造協会 理事長

**全国各地での木育推進の挑戦と
おおぶ木のおもちゃ美術館のコンセプト**

トークテーマ

**大府市の
木育の取り組みについて**

岡村 秀人氏　大府市長　パネリスト



昭和28年三重県津市生まれ。
京都大学法学部卒業後、愛知県庁に入庁。
総務部市町村課課長補佐、総務課主幹等を歴任。
平成９年に企画調整監として大府市に派遣された縁から、
平成16年に大府市助役に就任。その後、
大府市副市長を経て、平成28年に大府市長に就任。
現在３期目。座右の銘は「不惜身命」。

木村 恭一氏　木曽町 副町長　パネリスト



木曽生まれ。大学卒業後、民間を経て
（このとき大府市に数ヶ月間居住）、
昭和63年に旧木曽福島町に入職。
合併後の木曽町では生涯学習課長、
政策推進室長等を歴任。令和7年12月16日より副町長。
加藤町長を補佐し、
観光と林業を柱に文化香るまちづくりに取り組む。

小野田 祐真氏　鈴木バイオリン製造株式会社 代表取締役社長　パネリスト



2019年、多額の債務を抱え倒産寸前だった
鈴木バイオリン製造に入社し、経営再建に着手。
高い職人技術を活かした製品PRや海外展開など、
独自のブランド戦略によって事業再生を成し遂げた。
2021年にかつて工場を構えたゆかりの大府市に
85年ぶりに本社を移転。

清水 くるみ氏　大府市広報大使／俳優　パネリスト



大府市出身。大府小学校卒業。アミューズ所属。
アミューズ30周年全国オーディションで65,368人の応募の中
からグランプリを獲得し、ドラマ・映画・舞台で幅広く活躍中。
主な出演作品は、ドラマ（「親友は悪女」（BSテレビ東京）、
連続テレビ小説「ブギウギ」（NHK））、映画（「桐島、部活やめるってよ」、
「ママがもうこの世界にいなくても 私の命の日記」）、
舞台（ミュージカル「Kinky Boots」、「リア王」）など。

長野 麻子氏　株式会社モリアゲ 代表　パネリスト



愛知県生まれ、愛知県立岡崎高校卒、
東京大学文学部仏文学科卒、1994年に農林水産省に入省。
林野庁木材利用課長時代に森にハマり
2022年６月に早期退職。
2022年８月に日本の森を盛り上げる
株式会社モリアゲ（https://mori-age.jp）を起業。
森林業コンサルタントとして全国の森をモリアゲ中。

高野 祥代　認定NPO法人芸術と遊び創造協会 ウッドスタート推進部 部長　コーディネーター



大学卒業後、地方自治体向けの出版物を取り扱う
法令出版社に就職。その後、シンクタンクにて
地域福祉・地域づくりに関する調査研究に従事したのち、
地域や人とより近く深くつながる活動に
魅力を感じ、現職に至る。
姉妹おもちゃ美術館の設立支援を経験したのち、
自治体ウッドスタート事業を統括している。

NEWS

2027年春、「おおぶ木のおもちゃ美術館（仮称）」がオープン！

おおぶ木のおもちゃ美術館（仮称）は、見る・触れる・感じる「遊びと体験」を通して、こどもたちの想像力と豊かな感性を育むミュージアムです。
館内に広がるのは、大府市の水源を支える木曽地方を中心に、日本の森で育った木から生まれた個性あふれるおもちゃたち。赤ちゃんからお年寄りまで世代を超えて楽しめる空間が、ここ大府市に誕生します。
建物は、地域に長く親しまれてきた「大府市デイサービスセンター」をリノベーションして活用。木のぬくもりに包まれながら、「木育（もくいく）」の拠点として、そして誰もが安心して集える居場所として、2027年春の開館を目指しています。



インスタグラムはこちら▶

OBU.TOYMUSEUM

東京おもちゃ美術館のウッドスタート活動について

東京おもちゃ美術館が運営する木育ポータルサイト「木育ラボ」では、ウッドスタート事業の詳細や全国各地の木育情報を掲載しています。

https://www.mokuikulabo.com/woodstart



HPはこちら▼